

陸自幹部の靖国・宮古神社集団参拝に抗議する

2・14宗教者・市民集会

自衛隊は文民統制を壊すな！

今年1月10日、沖縄陸上自衛隊宮古島駐屯地トップ・比嘉隼人司令と幹部隊員約20名が制服着用し、公用車を使って、宮古島市内の宮古神社に集団参拝したことが明らかになりました。これに先立つ前日の1月9日、陸自ナンバー2の小林弘樹陸上自衛隊幕僚副長らの陸自幹部の靖国神社集団参拝が行われました。これら陸自幹部の神社参拝は、戦前・戦中の「軍部の独走・暴走」を想起させるものであって、決して黙過できるものではありません。私たちは、2月14日に沖縄・宮古島の市民・宗教者の皆様と協力して、陸自幹部の神社集団参拝に抗議する集会をつとめます。

「自衛隊は文民統制を壊すな！」「自衛隊は能登半島大地震救援に専念しろ！」の声を一緒にあげてまいりましょう！
戦争は災害の後にやって来ます。今こそ警鐘を鳴らし続け、憲法の平和主義の精神を守り、日本の再軍国化を阻止してまいりましょう！

2024年2月14日（水）14：00～15：30

衆議院第1議員会館 国際会議室

- ◎宗教者・市民共同声明を発表いたします。
- ◎各党国会議員の方々から連帯のご挨拶をいただきます。
- ◎宗教者・市民から発言をいただきます。

☆コロナ対策を万全にしてお集まりください。

主催 平和をつくり出す宗教者ネット・基地のない沖縄をめざす宗教者の集い
協賛 ミサイル基地はいらない宮古島住民連絡会

連絡先 090-1853-1446（武田）
ファックス 03-3461-9367